



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日 東

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所  
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牧野 二郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	113,419	14.1	8,961	59.2	10,268	46.5	8,216	45.0
27年3月期第3四半期	99,364	24.9	5,629	—	7,010	—	5,668	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 4,890百万円(△60.7%) 27年3月期第3四半期 12,440百万円(92.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	73.86	65.38
27年3月期第3四半期	50.95	45.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	236,657	120,961	50.8
27年3月期	245,456	117,836	47.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 120,294百万円 27年3月期 117,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	161,000	7.7	13,000	8.1	13,600	2.6	11,000	△3.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	119,944,543株	27年3月期	119,944,543株
28年3月期3Q	8,692,408株	27年3月期	8,712,596株
28年3月期3Q	111,246,992株	27年3月期3Q	111,238,201株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10
5. その他	10
役員の異動	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高1,134億19百万円(前年同期比14.1%増)、営業利益89億61百万円、経常利益102億68百万円、純利益82億16百万円となりました。

第3四半期累計期間における連結受注は1,242億79百万円(前年同期比5.4%増)となりました。北米で複数の大型案件の決定が第3四半期に集中したことによるものです。

受注残は610億38百万円(前年同期比1.6%増)となり、今年度の売上は期初の業績予想に沿って進捗しております。

第3四半期における報告セグメント別の状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成されております。詳細については8ページを参照ください)

セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

様々な増減要因により変化があるものの、国内の需要は少しずつ拡大しています。

ユーザにおける設備の稼働状況から見て、生産性改善のための更新投資が継続すると考えます。

セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

アジアの主要市場である中国の工作機械需要は低迷しています。

この中において当社受注は底堅く推移しました。新規開発や性能向上に伴う設備投資は今後も継続すると考えています。

需要の変化に柔軟に対応することで、受注の維持につなげます。

セグメントⅢ(MAKINO INC.)

継続していた自動車、航空機向け案件の決定が、第3四半期にまとまったことにより、受注が大きく伸びました。

引合いの量に変化は無いことから、今後の受注は、期初想定した緩やかな回復ペースに戻ると見えています。

セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

滞っていた案件が第3四半期に契約に至り、受注が増加しました。

各地の販売拠点を強化して、受注確保に努めます。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ87億99百万円減少し、2,366億57百万円となりました。主な増減としては受取手形及び売掛金131億35百万円の減少、投資有価証券37億96百万円の減少、棚卸資産14億25百万円の増加などが挙げられます。

負債につきましては、支払手形及び買掛金46億95百万円の減少、繰延税金負債11億99百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ119億24百万円減少し、1,156億96百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金64億36百万円の増加、その他有価証券評価差額金25億56百万円の減少、為替換算調整勘定10億15百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ31億24百万円増加し、1,209億61百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回公表値(平成27年4月30日公表)を修正しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準など、一部簡便的な方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業  
分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第  
1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金  
として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、  
第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額  
の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、  
四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更  
を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表  
の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業  
分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来  
にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,008	49,414
受取手形及び売掛金	45,803	32,668
有価証券	1,005	1,002
商品及び製品	20,239	20,627
仕掛品	12,118	12,542
原材料及び貯蔵品	24,695	25,308
繰延税金資産	3,445	3,271
その他	5,214	4,586
貸倒引当金	△1,030	△808
流動資産合計	154,500	148,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,565	29,493
機械装置及び運搬具(純額)	7,231	7,162
工具、器具及び備品(純額)	3,304	3,429
土地	16,767	17,659
リース資産(純額)	1,193	1,124
建設仮勘定	1,851	1,251
有形固定資産合計	58,914	60,120
無形固定資産		
その他	1,800	1,864
無形固定資産合計	1,800	1,864
投資その他の資産		
投資有価証券	24,669	20,872
長期貸付金	526	466
繰延税金資産	1,987	1,922
退職給付に係る資産	464	356
その他	3,013	2,819
貸倒引当金	△420	△377
投資その他の資産合計	30,240	26,059
固定資産合計	90,956	88,043
資産合計	245,456	236,657

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,372	22,676
短期借入金	8,071	7,489
1年内償還予定の社債	-	10,000
1年内返済予定の長期借入金	3,908	1,405
リース債務	283	265
未払法人税等	1,706	1,418
その他	22,634	18,318
流動負債合計	63,976	61,573
固定負債		
社債	10,000	-
転換社債型新株予約権付社債	12,000	11,980
長期借入金	28,219	30,068
リース債務	1,197	1,116
繰延税金負債	6,689	5,489
退職給付に係る負債	3,367	3,202
役員退職慰労引当金	52	59
その他	2,117	2,205
固定負債合計	63,643	54,122
負債合計	127,620	115,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,602
利益剰余金	54,866	61,302
自己株式	△4,794	△4,784
株主資本合計	101,930	108,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,811	11,254
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	4,269	3,253
退職給付に係る調整累計額	△2,814	△2,595
その他の包括利益累計額合計	15,261	11,911
非支配株主持分	644	666
純資産合計	117,836	120,961
負債純資産合計	245,456	236,657

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	99,364	113,419
売上原価	69,219	79,328
売上総利益	30,145	34,090
販売費及び一般管理費	24,515	25,128
営業利益	5,629	8,961
営業外収益		
受取利息及び配当金	340	682
助成金収入	-	762
為替差益	1,140	-
その他	466	553
営業外収益合計	1,948	1,997
営業外費用		
支払利息	462	360
為替差損	-	209
その他	103	121
営業外費用合計	566	691
経常利益	7,010	10,268
特別利益		
固定資産売却益	79	49
投資有価証券売却益	-	33
特別利益合計	79	83
特別損失		
固定資産除却損	10	66
特別損失合計	10	66
税金等調整前四半期純利益	7,079	10,285
法人税等	1,374	2,045
四半期純利益	5,704	8,240
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,668	8,216



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	5,704	8,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,349	△2,557
繰延ヘッジ損益	6	4
為替換算調整勘定	5,517	△1,015
退職給付に係る調整額	△138	219
その他の包括利益合計	6,735	△3,350
四半期包括利益	12,440	4,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,395	4,866
非支配株主に係る四半期包括利益	44	23

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠは、牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡは、MAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢは、MAKINO INC.(アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣは、MAKINO Europe GmbH(ドイツ Hamburg)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

## Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	32,229	23,422	34,270	9,441	99,364
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,114	7,551	339	135	44,141
計	68,343	30,974	34,610	9,577	143,505
セグメント利益 又は損失(△)	4,290	1,800	1,191	△50	7,231

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	7,231
未実現利益の消去他	△1,602
四半期連結損益計算書の営業利益	5,629

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	40,822	31,284	31,441	9,871	113,419
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,855	6,644	385	78	41,964
計	75,678	37,929	31,826	9,949	155,383
セグメント利益 又は損失(△)	6,035	2,271	995	△7	9,295

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	9,295
未実現利益の消去他	△333
四半期連結損益計算書の営業利益	8,961

## 4. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## 1. 受注の状況

## 受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	40,690	32.8	△0.9
II	32,787	26.4	+19.1
III	42,304	34.0	+7.3
IV	8,496	6.8	△14.5
合計	124,279	100.0	+5.4

(注) 上記の金額に消費税は含まれておりません。

## 受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間末 平成27年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	19,660	32.2	△19.3
II	14,138	23.2	+9.3
III	22,321	36.6	+34.2
IV	4,918	8.0	△20.4
合計	61,038	100.0	+1.6

(注) 上記の金額に消費税は含まれておりません。

## 2. 販売の状況

## 販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	40,822	36.0	+26.7
II	31,284	27.6	+33.6
III	31,441	27.7	△8.3
IV	9,871	8.7	+4.5
合計	113,419	100.0	+14.1

(注) 上記の金額に消費税は含まれておりません。

## 5. その他

役員の異動予定(平成28年6月22日)

牧野二郎 社長退任  
井上真一 社長就任(現 取締役営業本部長)